



薄井憲二バレエ・コレクション

アルトゥール・サン＝レオン

～『 Coppélia 』を振付けたダンサー～

vol.27

Arthur St. Léon ~ Who choreographed "Coppelia" ~

2010/7/15 (Thu.) ~ 2010/8/1 (Sun.)

出展リスト (作品・資料名/分類/年代/ほか)

◆『陶器の娘』を踊るファニー・チェリート(プリント [AP-170] / 1847年)
Print of Mme. Cerito, Fanny et M. St. Léon, Arthur Pas de la Fascination dans le ballet de "La fille marbre" (représenté à l'Opera) / 1847 / 31.9×24.4cm (AP-170)

◆『ラ・レドワ・ポルカ』を踊るファニー・チェリートとアルトゥール・サン＝レオン(プリント手彩色 [AP-220] / 1844年6月 / T. マクレーン)
Hand colored print of "La Redowa Polka" danced by Mlle. Cerito, Fanny and M. St. Léon, Arthur / 1844.6 / Published by T. McLean / 43.6×33.1cm (AP-220)

◆アルトゥール・サン＝レオンのポートレート(写真 [PH-1739] / 1821年-1870年 / ブルーノ・ブラケアス写真館 / パリ)
Portrait of M. St. Léon, Arthur / 1821-1870 / Photo studio: B. Braqueais / Paris / 10.5×6.2cm (PH-1739)

◆『 Coppélia 』の『 Coppélius 』を踊るティモティ・ストゥコルキン(写真 [PH-1740] / 1858年)
Photograph of Stoukolkine, Timotei as Coppélius in "Coppelia" / 1858 / 9.0×5.7cm (PH-1740)

◆アルトゥール・サン＝レオン署名入りポートレート(写真 [PH-0657] / 1861年 / パリ)
Photograph of St. Léon, Arthur with Signature / 1861 / Paris / 10.3×6.1cm (PH-0657)

Kenji Usui Ballet Collection

薄井憲二バレエ・コレクション

アルトゥール・サン＝レオン

～『 Coppélia 』を振付けたダンサー～

vol.27

2010/7/15 (Thu.) ~ 2010/8/1 (Sun.)

アーサー・サン＝レオン / Saint-Léon, Arthur (ダンサー、振付家、バレエ・マスター、バレエ教師)

1821年9月17日生まれ、1870年9月2日死去。

バレエ・マスターの父に学び、当時バレエでは必須の楽器ヴァイオリン奏者として1834年に、ダンサーとして1835年にデビュー。高度な技術で時にアクロバティックだと評されることも多かった。奏者としても優秀だっただけでなくバレエ曲を含む70曲余の作曲も手がけた。後には独自のダンス・ノーテーション(舞踊記譜法)の著書を出版するなど多彩な才能に恵まれた。

ダンサーとしてミラノ、ロンドン、ローマなどで活躍。最初に手掛けた振付作品はロマンティック・バレエの名作ファニー・チェリートを主役に迎えた『ヴィヴァンディエール』だった。1847年に彼女と結婚し、共に数々の名作を作り上げた。パリ・オペラ座デビューのための『大理石の娘』(1847)は大成功をおさめ、オペラ座に活動の基盤を置くことになった。自らがヴァイオリンを演奏した『悪魔のヴァイオリン』(1849)など多くのバレエやディヴェルティスマンを振付けた。

1851年の離婚後、パリ・オペラ座から退き、1859年にはペテルブルクの帝国劇場のバレエ・マスターに迎えられ『せむしの子馬』(1864)を振付けた。1863年から1870年の間はパリ・オペラ座より今度はバレエ・マスターに迎えられ、『ラ・フィユ・マルガレデ』(1866)の再演など重要な作品を手掛けた。

次回予告

薄井憲二バレエ・コレクション Vol.28

伊藤道郎～世界を魅了した日本人ダンサー～

Michio Ito ~ The dancer who charmed the world ~

伊藤道郎は、日本で現在ほとんど忘れられたダンサーかもしれませんが、しかし、ニジンスキー、ダンカンらの活躍に大きな影響を受けヘレラウのダルクローズの下に学び1915年には早くも英国でデビュー、1942年まで欧米各地で活躍した人気ダンサーだったのです。帰国後、日本のダンス界に及ぼした大きな影響も忘れてはいけません。彼の姿を写真、当時の記事などでご紹介します。

(期間：2010/12/11～2011/1/23 於：2階共通ロビー)

◎企画・監修

芳賀直子(はが・なおこ / 薄井憲二バレエ・コレクション・キュレーター)
Naoko Haga (Curator of Kenji Usui Ballet Collection)